



関係者 各位

## 2022MFJ国内競技規則 技術仕様の改定について

- 2022年7月14日にMFJより公示された、「2022 国内競技規則 スロットルホルダーに関する規則の改定・追加について」は、即時適用とする。

詳細については、下記アドレスの内容を確認すること。

国内競技規則技術仕様の改定について

※<https://rules.mfj.or.jp/>

以上

次ページ以降参考資料



令和4年7月14日

MFJ 公認競技主催者およびエントラント 各位

一般財団法人

日本モーターサイクルスポーツ協会

### 2022 国内競技規則 スロットルホルダーに関する規則の改定・追加について

スロットルホルダー変更に関する規則表記が、本来の規則適用内容を端的に表現されていないため、以下の内容で規則を改定する。この規則の適用は、即時適用とする。

#### 1. ST1000/ST600/JP250 技術仕様の規則変更について

##### ① ST1000 技術仕様 7-3-11-2 ST600 技術仕様 7-3-11-2 JP250 技術仕様 7-3-11-2

二重線の削除

7-3-11-2 プレーキレバー／クラッチレバー（ホルダーを含む）および~~ブレーキ~~クラッチケーブル~~スロ~~  
~~ットルケー~~ブルの変更は認められる。

##### ② ST1000 技術仕様 7-3-11-4 ST600 技術仕様 7-3-11-4 JP250 技術仕様 7-3-11-4

二重線の削除 と 赤字部分の追加

7-3-11-4 ~~ハイスロットルのためのスロットルホルダー~~の変更  
スロットルホルダー（ハウジング）およびスロットルケーブルの変更または改造が認められる。  
スロットルホルダー（ハウジング）とスイッチ1体式のものは別体式のホルダーへの変更も認められる。

ハイスロットルへの変更以外にもスロットルホルダー（ハウジング）の変更が認められる。

#### 2. JSB1000 技術仕様の規則変更について

新規追加規則

7-24-8-12 スロットルホルダー（ハウジング）およびスロットルケーブルの変更または改造が認められる。  
スロットルホルダー（ハウジング）とスイッチ1体式のものは別体式のホルダーへの変更も認められる。

7-24-8-13 プレーキレバー／クラッチレバー（ホルダーを含む）およびクラッチケーブルの変更は認められる。

以上